

連結流動性カバレッジ比率に関する事項

本邦では2015年3月末より、バーゼルⅢの流動性比率規制である「流動性カバレッジ比率(以下、「LCR (Liquidity Coverage Ratio)」という)」が導入されております。当社は国際統一基準を適用の上、「銀行法第52条の25の規定に基づき、銀行持株会社が銀行持株会社及びその子会社等の経営の健全性を判断するための基準として定める流動性に係る健全性を判断するための基準であって、銀行の経営の健全性の判断のために参考となるべきもの」(平成26年金融庁告示第62号。以下、「持株流動性比率告示」という)に定められた算式に則り、連結流動性カバレッジ比率を算出しております。

■連結流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

1.時系列における連結流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

当社グループにおける2025年度第1四半期及び第2四半期のLCRは、次頁の「連結流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項」に記載の通り、2015年3月末の規制適用以降、安定的に推移しております。

2.連結流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

LCRの最低水準は100%と持株流動性比率告示に定められております。当社グループのLCRは最低水準を上回っており、特段の問題はないものと考えております。なお、今後のLCRの見通しが開示された比率と大きく乖離することは想定しておりません。また、LCRの実績値は当初の見通しと大きく異なっておりません。

3.算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

当社グループが計上している算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成や所在地に著しい変動はありません。また、主要な通貨(通貨建て負債合計額が当社グループの負債合計額の5%以上を占める通貨)において、算入可能適格流動資産の合計額と純資金流出額の間に著しい通貨のミスマッチはありません。

4.その他連結流動性カバレッジ比率に関する事項

当社グループのLCRは、持株流動性比率告示第28条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」及び同告示第37条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」を適用しておりません。また、同告示第59条に定める「その他契約に基づく資金流出額」には、「小規模連結子法人に係る資金流出額」等を計上しております。

■連結流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%、件)

項目		2025年度第1四半期		2025年度第2四半期	
適格流動資産(1)					
1	適格流動資産の合計額	91,927,292		87,948,465	
資金流出額(2)		資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額	資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	65,240,345	5,064,179	66,183,820	5,123,712
3	うち、安定預金の額	20,952,592	631,604	21,446,733	646,347
4	うち、準安定預金の額	44,287,753	4,432,575	44,737,087	4,477,364
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	96,082,484	46,975,141	93,509,678	45,884,160
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券 以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	90,631,683	41,524,340	88,336,438	40,710,920
8	うち、負債性有価証券の額	5,450,800	5,450,800	5,173,239	5,173,239
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	1,039,521		1,281,078	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性 ファシリティに係る資金流出額	42,215,699	14,907,659	43,546,599	15,016,264
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	2,174,393	2,174,393	2,001,405	2,001,405
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	416,751	416,751	504,125	504,125
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	39,624,553	12,316,513	41,041,068	12,510,733
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	14,044,588	9,369,486	14,219,342	9,657,258
15	偶発事象に係る資金流出額	96,123,539	2,404,971	96,383,078	2,479,508
16	資金流出合計額	79,760,958		79,441,983	
資金流入額(3)		資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額	資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	14,335,432	873,046	14,400,004	973,697
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	13,658,319	8,484,904	13,981,399	8,647,863
19	その他資金流入額	8,256,991	3,161,973	7,734,736	3,241,219
20	資金流入合計額	36,250,743	12,519,924	36,116,140	12,862,780
連結流動性カバレッジ比率(4)					
21	算入可能適格流動資産の合計額	91,927,292		87,948,465	
22	純資金流出額	67,241,034		66,579,203	
23	連結流動性カバレッジ比率	136.7%		132.0%	
24	平均値計算用データ数	62件		62件	

(注)1.2015年3月末の規制適用以降のデータは、三井住友フィナンシャルグループのホームページに掲載しております。

(https://www.smfg.co.jp/investor/financial/basel_3.html)

2.平成27年金融庁告示第7号に基づき、日次平均の値を算出しております。

なお、取引先の属性情報や連結子会社等の一部データについては、月次又は四半期次データを使用しております。

■適格流動資産の内訳

(単位：百万円)

項目		2025年度第1四半期	2025年度第2四半期
1	現金預け金	81,220,363	76,855,925
2	有価証券	10,706,928	11,092,539
3	うち、国債等	7,354,124	7,785,181
4	うち、地方債等	218,451	128,783
5	うち、その他債券	1,375,851	1,282,728
6	うち、株式	1,758,501	1,895,846
7	適格流動資産の合計額	91,927,292	87,948,465

(注)上記金額は、バーゼルⅢの流動性比率規制における適格流動資産の金額であり、財務上の金額と一致するものではありません。

なお、バーゼルⅢの流動性比率規制における算入可能率を乗じた後の金額を記載しております。